

# 30年の軌跡、新たな歩みのために

## 上田移転 30 周年記念誌

せい ひょう

青 冰

笥子勤学篇の巻頭に  
学は己むべからず  
青は之藍より出でて藍よりも青く  
冰は水これを為るも水より寒しとある。  
藍の染液につけて繰り返し染ているうちに  
もとの藍より深い青色になることからたゆま  
ず学問すれば師を凌ぐようになるということ  
で青冰は学問のすすめの教えである。

題字 小山田 恵 元病院長書



## 岩手県立中央病院 上田移転 30 周年記念誌

## もくじ

記念誌「30年の軌跡、新たな歩みのために」発刊のごあいさつ	1
岩手県立中央病院移転新築 30 周年記念誌作成委員会 委員長 望月 泉	
私の時代と次世代へのメッセージ	
院長	4
小山田 恵（平成元年4月～平成8年3月）	
渡邊 登志男（平成8年4月～平成12年3月）	
樋口 紘（平成12年4月～平成18年3月）	
佐々木 崇（平成18年4月～平成24年3月）	
望月 泉（平成24年4月～）	
事務局長	20
看護部長	24
30年を支えた多職種連携	28
薬剤部門	
放射線部門	
検査部門	
栄養管理部門	
リハビリテーション部門	
診療支援の新しい仲間たち	32
医療情報管理部	
感染管理部	
地域医療福祉連携室	
臨床工学技術科	
医療クラーク（経営のV字回復 - 改革の全貌を明らかに - に掲載）	
歴代科長等、年度別一覧	36
30年の年表	42

## 写真で綴る主なできごと

上田移転	48
第43回日本病院学会	50
第1回岩手県立病院総合学会	52
配管改修・新棟増築	53
第42回全国自治体病院学会	54
東日本大震災・津波	56
第15回日本医療マネジメント学会学術総会	58
第66回日本病院学会	60
第6回岩手県立病院総合学会	62

## 次世代に託す30年の教訓

## 30年の経営を支えた歴代院長の手腕

新中央病院六奉行と歩みを共にした一職員の俯瞰	64
岩手県予防医学協会 常務理事 武内 健一	

## 経営改善の歩み

経営指標の年次推移	68
-----------	----

## 経営のV字回復 - 改革の全貌を明らかに -

外部経営診断に対する病院の取り組み -2年を経過して-	74
名誉院長 樋口 紘	
地域住民が必要とする病院をめざして	88
院長 望月 泉	
当院における医師事務作業補助者の活躍と課題	96
院長 望月 泉	

## 高度急性期医療の推進 - 故小山田恵先生に導かれ -

手術件数の推移（消化器外科、整形外科、産婦人科、泌尿器科）	102
-------------------------------	-----

## 高度医療の現状

（各診療科の到達点である「岩手県立中央病院」（発行所/株式会社バリューメディカル、2016年6月20日 初版第1刷発行）に掲載）



手術に明け暮れた毎日 - 次世代へ伝えたい外科医の心 -	103
院長 望月 泉	

## 全国有数の研修教育病院をめざして

研修医・レジデント数の推移、移行率、医師数の推移	108
歴代初期研修医名簿	109
研修医イベント写真集	110
新臨床研修制度黎明期、共に成長できた初期研修医教育	111
陸前高田市国民健康保険二又診療所 所長 石木 幹人	
医局に根付いた研修教育の伝統 ～当院における臨床研修 現場責任者の立場から～	113
医療研修部長 高橋 弘明	
医師臨床研修制度 10 年を振り返って	115
院長 望月 泉	

## 地域医療は当院のミッション

診療応援の推移	124
診療応援の歴史と現状	125
副院長兼地域医療支援部長 相馬 淳	
診療応援の将来展望 - 医師の地域偏在と専門医制度 -	127
院長 望月 泉	

## 救急医療の飛躍 -365 日 24 時間救急医療を-

救急指標の年次推移、夜間・休日の救急車搬入件数	132
救急医療の飛躍の舞台裏	134
岩手県予防医学協会 循環器科部長 田巻 健治	
全科参加型救急は地方におけるセンター病院の目標になりうるか?	136
統括副院長 野崎 英二 国民健康保険葛巻病院 名誉院長兼病院長 佐々木 崇	
病歴・身体所見の記載を重視した救急現場での教育	146
統括副院長 野崎 英二	
当院救急センターの現状と課題	151
救急医療部長 須原 誠 院長 望月 泉	

## 医療安全風土の醸成

インシデントレポート数の推移	154
風を起こす苦勞～医療安全対策委員会の発足～	155
国民健康保険葛巻病院 名誉院長兼病院長 佐々木 崇	
支える苦勞～医療安全管理部開設 2 年を振り返って～	157
岩手県予防医学協会 小松 道子	
医療安全の方向転換期	158
副院長兼医療安全管理部長 宮田 剛	

東日本大震災・津波 - 残さざるを得ないという思いで -		
3.11 発災前から中央病院にいきづく災害文化継承の魂 ～重茂半島の歴史が私に災害医療部を作らせた～	国民健康保険葛巻病院 名誉院長兼病院長 佐々木 崇	160
当院独自の規模別災害モードの策定 - 院内災害訓練定期化へ向けて -	統括副院長 野崎 英二	162
平時の病院間ネットワークの重要性		166
-3.11 病院間の患者搬送（肋骨支援）を成立させたもの-	統括副院長 野崎 英二	
3.11 東日本大震災における岩手県立中央病院の記録	院長 望月 泉	170
各種機能評価		176
叙勲・表彰		178
学術論文の歴史		184
あとがき、編集後記		
未来の後輩たちとの邂逅	統括副院長 野崎 英二	193
編集後記	事務局長 小笠原 一行	193